＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	安心住宅ハートの家
グループの名称	安心住宅ハートの家ネットワーク
直近採択グループ番号	04-0281-0512

（グループ代表者）

代表者名	山内　洋介　代表者印
代表者所属先	株式会社ダイコク
代表者所在地	大阪府堺市堺区三宝町4-243-3
代表者電話番号	072-222-8106

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ダイコク
事務局担当者名	児玉　晴彦　印
事務局郵便番号	590-0906
事務局所在地	大阪府堺市堺区三宝町4-243-3
事務局電話番号	072-222-8106
事務局FAX	072-222-8107
事務局担当者E-mail	kodama0310@daikokugroup.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	安心住宅ハートの家
２．グループの名称(必須)	安心住宅ハートの家ネットワーク
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0281-0512
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	大阪府全域及び近隣地域
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	山内　洋介
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ダイコク
８．グループ代表者所在地(必須)	大阪府堺市堺区三宝町4-243-3
９．グループ代表者電話番号(必須)	072-222-8106
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ダイコク
１１．グループ事務局担当者名(必須)	児玉　晴彦
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	590-0906
１３．グループ事務局所在地(必須)	大阪府堺市堺区三宝町4-243-3
１４．グループ事務局電話番号(必須)	072-222-8106
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	072-222-8107
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kodama0310@daikokugroup.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	合法木材認証制度の一部は、産地が海外である事業者の為、原木供給業者の登録を行っていない事業者がある。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	製材・集成材製造・合板製造業者が海外事業者であった場合、流通構成員の出荷者による合法木材証明とする。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	製材事業者から直接仕入れを行う場合など、一部流通グループを介さず、地域材の調達を行う場合がある。
Ⅳ．プレカット	3	一部、プレカット加工を行わずに手刻み等により、プレカット事業者を経由しない場合がある。
Ⅴ．設計	5	建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合がある。
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	4	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	兵庫県産材	兵庫県	兵庫県産木材証明制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	補助金を希望する工務店に最低1戸配分し、受注が確実視されている工務店や長期優良住宅の未経験工務店へ優先的に配分していく。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
合法木材認証制度の一部は、産地が海外である事業者の為、原木供給業者の登録を行っていない事業者がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
28	Ⅰ － 1	協同組合兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	0790-72-8811
28	Ⅰ － 2	株式会社山崎木材市場		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢990-1	0790-62-1008
34	Ⅰ － 3	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
32	Ⅰ － 4	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139	0853-28-0888
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製材・集成材製造・合板製造業者が海外事業者であった場合、流通構成員の出荷者による合法木材証明とする。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
28	Ⅱ － 1	協同組合兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	0790-72-8811
28	Ⅱ － 2	株式会社山崎木材市場		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢990-1	0790-62-1008
32	Ⅱ － 4	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139	0853-28-0888
34	Ⅱ － 5	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 6	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
28	Ⅱ － 7	株式会社大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄198	0793-36-1362
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材事業者から直接仕入れを行う場合など、一部流通グループを介さず、地域材の調達を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
27	Ⅲ － 8	株式会社ダイコク		590-0906	大阪府堺市堺区三宝町4-243-3	072-222-8106
13	Ⅲ － 9	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
27	Ⅲ － 10	株式会社久我		550-0014	大阪府大阪市西区北堀江2-2-25	06-6538-1860
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
一部、プレカット加工を行わずに手刻み等により、プレカット事業者を経由しない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
32	Ⅳ － 4	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139	0853-28-0888
25	Ⅳ － 11	ポラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748-88-6551
27	Ⅳ － 12	久我木材工業株式会社		550-0014	大阪府大阪市西区北堀江2-2-25	06-6535-8720
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
13	Ｖ － 9	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711	○	
28	Ｖ － 15	株式会社西澤設計		660-0892	兵庫県尼崎市東難波町2-2-25	06-6416-1616		○
27	Ｖ － 16	株式会社若月建築事務所		577-0843	大阪府東大阪市荒川1-16-9	06-6720-0771		○
27	Ｖ － 17	株式会社エムジェイファクトリー		550-0013	大阪府大阪市西区新町１－７－５	06-6381-8888	○	
27	Ｖ － 18	有限会社タカオチ工務店		599-8114	大阪府堺市東区日置荘西町２－２７－８	072-285-0745	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							8	○	○
27	Ⅵ － 17	47873	株式会社エムジェイファクトリー		550-0013	大阪府大阪市西区新町１－７－５	06-6381-8888		○
27	Ⅵ － 18	47893	有限会社タカオチエ務店		599-8114	大阪府堺市東区日置荘西町２－２７－８	072-285-0745	○	
27	Ⅵ － 19	47698	創進建設株式会社		537-0002	大阪府大阪市東成区深江南１－１３－５	06-6981-6826	○	
27	Ⅵ － 20	47411	山脇建築株式会社		562-0013	大阪府箕面市坊島２－８－１２	072-723-8841	○	
27	Ⅵ － 21	47422	有限会社若松工務店		563-0038	大阪府池田市荘園１－９－１	072-762-0447		○
27	Ⅵ － 22	47246	株式会社サイズ建設		596-0827	大阪府岸和田市上松町3-7-14	072-427-7025	○	
27	Ⅵ － 23	47756	能木工務店		547-0014	大阪府大阪市平野区長吉川辺４－１－５６－１６４	072-339-0750	○	
27	Ⅵ － 24	47550	セイコーホーム		580-0026	大阪府松原市天美我堂１－２０２－１０朝日プラザ?－１０７	072-330-3163	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
27	Ⅵ － 17	47873	株式会社エムジェイファクトリー	28 戸	25 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
27	Ⅵ － 18	47893	有限会社タカオチ工務店	3 戸	2 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
27	Ⅵ － 19	47698	創進建設株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
27	Ⅵ － 20	47411	山脇建築株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
27	Ⅵ － 21	47422	有限会社若松工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
27	Ⅵ － 22	47246	株式会社サイズ建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
27	Ⅵ － 23	47756	能木工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
27	Ⅵ － 24	47550	セイコーホーム	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
27	Ⅶ － 8	株式会社ダイコク		590-0906	大阪府堺市堺区三宝町4-243-3	072-222-8106
13	Ⅶ － 9	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
27	Ⅶ － 10	株式会社久我		550-0014	大阪府大阪市西区北堀江2-2-25	06-6538-1860
27	Ⅶ － 13	株式会社紅中		556-0021	大阪府大阪市浪速区幸町3-5-24	06-6568-0241
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 14	株式会社ハウス・デポ・ジャパン		136-0082	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3811
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）安心住宅ハートの家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府全域及び近隣地域
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）安心住宅ハートの家ネットワーク	（結成年）2013　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0281-0512	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	大都市の生活スタイルと環境に配慮したエコロジーで高性能な省エネ住宅。長寿命型では断熱等性能等級4以上、高度省エネ型では、一次エネルギー消費量等5とし、低炭素に対応した住宅とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域のブランド及び、大気汚染物質を排出しない環境に優しい乗り物「自転車」を活かし、居住する場をとりまく自然・社会環境を総合的に考慮した未来の都市型木造住宅。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	自動車から自転車へのエコ生活スタイルを提案、建築プランとして駐輪場（インナー車庫、敷地内サイクルスペース）を確保する。夏のヒートアイランド対策を目的とし、外構に芝生等の植栽を提案する。	◎
④ ①～③の背景	大阪府では統計的に見て自転車は、都市部を中心とした市民の移動手段として多用されており、自動車などに比べてCO2削減などの環境にも配慮したエコ・省エネに資すると考えます。更に自伝者の保有台数データによると、大阪府は全国でも割合が高く人口当たり約7割を超える人が自転車を保有しています。中でも堺市は大阪府内で人口・面積共に2位の都市であり、現在も大阪市のベットタウンとして日々発展しています。又鉄砲鍛冶に起源を持つ「自転車」の日本一の生産地でもあります。そこで、「安心住宅ハートの家」の消費者への認知度の向上と、自転車に象徴されるエコ・省エネ生活を提案し、ローコストで安心な住宅づくりを推進します。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	ローコストへの取り組みとして建物の価格だけでなく、長寿命型・高度省エネ型の補助金・税制等の優遇措置を提案することで、住宅購入によるコストパフォーマンスを感じるだけでなく、完成保証を必須とすることにより建築計画から完成引き渡しまでの安心と入居以降の安心を提供する地域型住宅を目指しています。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	主要構造材及び羽柄材はJAS規格を使用し、プレカットにより寸法の規格化に努める。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	使用する建材については、流通グループが作成している導入ガイド等を利用し、統一を予定している。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	標準仕様として、省エネルギー基準相当の断熱材を使用する。又、屋根ルーフィング及び外壁透湿防水シートについては、遮熱タイプのものを推奨する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	事務局が建材流通業者である特性を活かし、メーカー・商社と協力し共同化を行い、同時に配送業務の削減に努める。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	配送業務の効率化により、調達時の保管、配送等について事務の合理化を行う。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	グループ構成員が集まり、木材や建材、設備機器の生産及び価格等の合理化に取り組んでおり、今後委員会等の設置向け検討している。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容:	流通、施工グループやメーカーとの間で連絡調整を行い、製品の合理化及びコストダウンに努める。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容:	断熱施工については、住宅省エネルギー講習会のテキスト等を施工基準とし、施工を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容:	瑕疵保険や確認申請、フラット35の各検査等を適切に行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容:	ハートシステム共通の実行予算書を作成し積算・予算管理を行う。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容:	エスクロータイプの住宅完成保証制度（ハートシステム）を必須とし、引き渡しまでの安心を保証している。施主都合による例外は認める。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		施主への信頼性向上の為、ファイナンシャルプランナーによる住宅取得資金相談、住宅ローン（フラット35）相談、ライフプラン相談を施主の希望により積極的に行う。		◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）安心住宅ハートの家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府全域及び近隣地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）安心住宅ハートの家ネットワーク	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0281-0512	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：第三者機関のデーター管理システムを利用し、履歴情報の蓄積と管理を行う。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある → 内容：履歴情報の提携先として、「住宅履歴の図書館」を推奨する。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：管理システムへの登録を行い、事務局へ報告する。	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：情報サービス機関の点検シート等を利用し、30年間の定期点検を行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：維持保全のチェックシートに基づいた点検をし、適切な補修メンテナンスの実施に努める。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：工務店と施主との間で点検、補修の内容につき確認を行い、定期的に事務局へ報告する。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：施主に具体的な提案ができるように、工務店に対して勉強会を行う。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：	
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　□ ある → 内容：新築物件において完成見学会を実施し、住まいの管理やリフォームの相談を行う。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　□ ある → 内容：事務局が中心となりグループ内において設置に向け準備中。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある → 内容：維持保全計画に基づき、工務店による定期的な管理に努める。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：グループ内にて協議の上、他の構成員に業務の引き継ぎを行う。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない　□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループ事務局が窓口となり、施主の希望によりファイナンシャルプランナーによる無料相談を随時行っている。30年間のライフプラン提案により、住宅取得後の標準的な維持管理費用等のアドバイスを行う。	○

エ．グループの技術力の向上

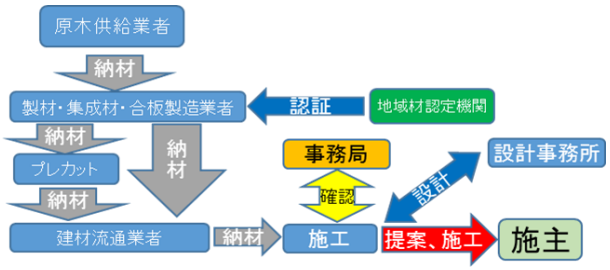
【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：事務局が中心となり、省エネルギー技術等の研修会を流通構成員と協力し開催する。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：使用する建築資材はJAS及びJIS規格に基づいたものとする。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：仕様書等を事務局に提出し確認を行う。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容：施工構成員において、需給増加に向け事務局が中心となりサポートを行う。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：供給する住宅において、BELS表示が標準とできるように、グループ内で技術力向上に努める。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容：グループ構成員が連携し、合理化できる体制を構築する。	◎
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 7　今年度の参加目標人数 5	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 5　今年度の参加目標人数 5	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が中心となり積極的に案内を行う。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：ゼロエネ住宅の導入に向け、グツープ内でのBELSへの取り組みセミナーや研修会を行う。	○
	② 新たな技術等の開発	■ ない　□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		平成32年の省エネルギー基準義務化に向け、施工構成員が供給する新築住宅及びリフォーム物件に対応できる為に、知識と技術の向上に努めます。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）安心住宅ハートの家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府全域及び近隣地域	
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）安心住宅ハートの家ネットワーク	（結成年）2013 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0281-0512		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	兵庫県産材及び合法木材（国内・国外）を主要構造材（柱・梁・桁・土台）の過半に使用する。兵庫県産材及び国産材を羽柄材（間柱・根太・垂木等）において使用することを提案する。	
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	ユーザーが積極的に地域材をはじめとした木材を選択し、利用できるような環境を創り出すことを目的に、川上から川下の関係者がお互いに顔が見える関係を構築し、安定的な木材供給、安心安全な木造住宅の供給ならびに消費者への普及啓発に取り組みます。  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グループ全体（川上から川下）の生産から消費までの情報収集を事務局で行う。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グループ全体（川上から川下）の生産から消費までの情報収集を事務局で行う。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：概ね70㎥	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：リビングにおいて、部分的に置き畳の活用を提案する。	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和瓦の活用を提案する。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：襖の活用を提案する。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：障子の活用を提案する。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：堺市の伝統工芸品である手織緞通の技術からなる堺敷物の活用を提案する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：日本建築の伝統的な屋根形状を参考にし取り入れることを提案する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：環境に優しい住まい方を重視し、自転車の利用促進を提案する。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の景観ガイドライン等を事務局にて確認し適合するように提案する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の気候・風土・文化に根差した「和の住まい」を提案する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地域型住宅「安心住宅ハートの家」のチラシやポスター等を作成し、自転車ライフによる省エネ性をエンドユーザーに向けて、堺市・大阪市等の地域でのPRを行うことで地場の自転車産業への需要喚起と地域振興へとつなげたいと計画しております。	○

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災により被災した地域で製造された構造用合板及び構造用集成材等の使用を提案する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本地震により被災した地域で製造された構造用合板の使用を提案する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）安心住宅ハートの家	（地域型住宅供給対象地域）大阪府全域及び近隣地域
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）安心住宅ハートの家ネットワーク	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0281-0512	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

本グループでは大都市の生活スタイル環境に配慮したエコロジーで高性能な省エネ住宅の供給を目指しております。そこで、以下のルールを高度省エネ住宅において設定します。

【認定低炭素住宅】
1)定量的項目では、一次エネルギー消費量の削減は10%以上とする。
2)選択項目では3項目以上の取り組みを推奨しており、CO2の削減と都市の低炭素化に向けて取り組むものとします。

【性能向上計画認定住宅】
1)建築物省エネ法に基づき、一次エネルギー消費量を設計基準より10%削減した住宅とする。
2)行政庁への認定を行うだけでなく、省エネ住宅であることを明示するため、第三者認定によるBELS認定の取得を推奨します。

【ゼロ・エネルギー住宅】
1)ゼロ・エネルギー住宅の評価方法としてBELS認証(28年基準)を採用します。
2)サッシについては標準仕様として、遮熱タイプのLow-Eガラスとする。
3)一次エネルギー消費量に影響の大きい給湯には、JIS年間給湯効率3.3%以上の高効率給湯器等を設置する。
4)創エネルギー発電機器として、太陽光発電システムを設置し、余剰買い取りタイプとします。

*なおグループ共通ルールのなかで、様式3-2住宅履歴の蓄積とメンテナンス基準、住まい管理の履歴管理、点検等については長寿命化へ向けた取り組みとし、任意規定とします。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。